

西山 健治さん  
Kenji Nishiyamaニシヤマ ケンジ/移動スーパー  
とくし丸、甲佐町担当ドライ  
バー。拠点はマルエイ甲佐店。

〔移動スーパーとくし丸〕

## 品々を載せ、あなたの元へ とくし丸は今日もまちを走る

「あが来るとは待ってっ  
たよ」。行く先々で歓迎を受  
ける移動販売車とくし丸。い  
まや、買い物に行くことが困  
難な方にとって欠かせない存  
在だ。買い物客の表情から

は、3年間誠実に顧客と向き  
合い、良好な関係を築いてき  
たことがうかがえる。3周年  
を迎えた心境をドライバーの  
西山さんに聞いた。

「つつは、ドライバーにな

って3年なんです。出会った  
お客様が良い方ばかりで有り  
難く思っています。毎日違っ  
た事があるのも、この仕事の  
楽しい所です」と笑顔で返っ  
てきた。

月曜から土曜までの週6  
日、曜日ごとに決まったルー  
トを回る。リクエストを受け  
た品や客の好みに合わせた品  
など約400品目をトラック

いっぱい積み込み、一日中  
車を走り回す。最近では、商  
品を積み込むとき、「あのお  
客はコレ好きかな？」など想  
像しながら楽しんで作業して  
いる。

出発準備を始める朝7時ご  
ろから翌日の準備を終える夕  
方まで忙しく働く西山さん  
に、そのパワーの源を尋ねて  
みた。すると「休日である日  
曜日に愛犬ルルと一緒に出か  
けるのが楽しみです。トイプ  
ードルにしては活発に走るの  
で、体力作りを兼ねて朝晩の  
散歩で1〜2kmを一緒に走っ  
ています」とのこと。

日曜日に雨が降ると、ルル  
と出かけられないことを残念  
に思いつつも販売が休みの日  
に雨が降って良かったと思っ  
そう。休日でも移動販売のこと  
が、頭から離れないようだ。

この3年間に買い物客が突  
然体調を崩し、倒れそうにな  
ったところを受け止めたこと  
もあるという。高齢者の利用  
が多いため、段差などでつま  
ずくことがないよう、お客さ  
んの様子に注意を払い、重い  
荷物は玄関まで運ぶようにし

ている。

「とくし丸は、一軒一軒、  
玄関先で買い物ができるのが  
モットー。『少ししか要らな  
いから来てもらったら申し訳  
ない』などと考えず、気軽に  
呼んでほしいと思っています。  
とくし丸をまだ、利用し  
たことがない人も見かけたら  
気軽に商品を見に来てくださ  
い」と未利用者呼びかけ。

幼少のころ、祖母と移動販  
売の鮮魚屋さんに行くのが楽  
しみだったという西山さん。  
その思い出が忘れられず、い  
つか自分もやってみたいと思  
っていたそう。販売車のドラ  
イバーになるという夢をかな  
えた今、「こんなに多くの方  
から感謝してもらえる職業っ  
てほかにないと思います。本  
当にこちらこそありがとうございます  
と最後まで謙虚だった。

とくし丸には、その名に社  
会や公共の福祉に貢献する  
「篤志」の意味が込められて  
いるという。

人々が待つ品々と西山さん  
の志を載せて、とくし丸は、  
今日もまちを走る。